

□要請番号 (JL46925B25)**募集終了**

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モロッコ	G157 日本語教育	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2026/1・2026/2・2027/1

【配属機関概要】**1) 受入省庁名（日本語）**

高等教育省・科学研究・イノベーション省

2) 配属機関名（日本語）

スルタン・ムーレイ・スリマン大学

3) 任地（ベニメラル県ベニメラル市）JICA事務所の所在地（ラバト県ラバト市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約5.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は2007年に設立した国内12の国立大学の一つでベニメラル市、クーリブガ市、ケニフラ市、およびフキベンサラ市にキャンパス(6学部、7研究機関)を有し、全学生数約47,000名、教員数約800名、職員数300名の規模がある。任地であるベニメラル市には文学・人間科学部、理学・技術学部、医学・薬学部、経済・経営学部、総合学部、国立ビジネス経営学部、国立応用科学学校、高等師範学校等が設置されている。日本語講座は、学生または教職員向けの公開講座として、単位の対象外の位置づけとなり、キャンパス内にある「語学・文化センター」で行われる予定。

【要請概要】**1) 要請理由・背景**

モロッコでは2025年2月現在、ラバト、マラケシュ、フェズ、モハメディア、メクネスの大学等、高等教育機関にて5名のJICA海外協力隊の日本語教育隊員が活動中。昨今はアニメや漫画の影響から日本語学習者は増加しており、また学習者の所在地も地域も大都市だけではなく、地方都市に拡大している。

同大学では、英、仏、西語などの欧米諸国の言語のみならず、日、中、韓などのアジア地域の講座開設も計画されており、本大学における日本語講座の開設を担う隊員が要請された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先である語学・文化センターのセンター長と協議しながら以下の活動を行う。

- 新規開校する日本語公開講座のコースデザイン。
- 日本語講座の運営(受講者募集、クラス編成等)と授業の実施(レベルは入門から初級が中心、週間授業数は未定)。
- 日本文化理解向上のための活動(イベント企画と実施)。
- 同国に派遣されている他の日本語教育隊員と協力した日本語能力試験(JLPT)や日本語スピーチコンテストの実施支援。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、プリンター、コピー機、教材やその他の機材等については、任地配属後に配属先責任者と調整する。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:語学・文化センター長(男性・50歳代)
語学・文化センターのスタッフ(数名程度)

活動対象者:日本語講座の受講者
(約50名~100名程度、レベルは初心者が中心。他大学の実績から積算。)

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)又はフランス語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（日本語教育に関する資格）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒） 備考：高等教育機関で指導するため

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づいた指導が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候） 気温：（0～45°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

- ・現地語(モロッコ方言アラビア語)は、現地訓練期間に語学研修を行う(2週間程度)。
- ・参考資料(大学のホームページ フランス語/英語/アラビア語) <https://www.usms.ac.ma/fr>

【類似職種】